



丸新志鷹建設がカルナリ川流域で建設している取水口＝ネパール

丸新志鷹建設（立山町芦嶺寺、志鷹新樹社長）は、地域間交流や研修生受け入れがきっかけとなったネパールへの進出が実を結び、工事実績を着実に伸ばしている。ネパール政府発注のカルナリ川かんがい工事では、昨年に続き10、11月に追加工事2件を相次いで受注し、一連の工事総額は50億円に上る。近隣国での工事獲得という効果も生んでおり、中小建設業の海外進出のモデルとなりそうだ。

丸新志鷹建設のネパール進住むチベット系の民族「シェルパ」の村、クムジュンとの出のきっかけは、地元の立山町芦嶺寺とネパールの高地に小学校を中心とした1990年生で、中小建設業の海外進出のモデルとなりそうだ。

年代の交流からだ。これまで100人を超えて受け入れてきたネパール人技能研修生が帰国した時の受け皿となるため、92年にはネパール支店を開設した。

（経営部部長デスク・浜浦徹）

工事を約12億円で受注。現在、巨大な取水口を13年までの工期で、カルナリ川とタライ平原との合流域で建設中だ。ネパールでの実績は、データとも決まりた。

現地の技術者も育ってきており、今後も南アジアでの営業を強化する。同社は「現地の人たちと築いてきた良好な関係を今後も続ける。中小企業の海外進出の先駆けとなる」としている。

月には約8億円の同水路下流の支川水路工事を受注するこ

とも決まりた。  
（経営部部長デスク・浜浦徹）

今回、10月にカルナリ川か

んがい工事の幹線水路工事（約5・6キロ）を中国やインドの建設会社も参加する中で約30億円で落札した。また11

月には約8億円の同水路下流

の支川水路工事を受注するこ

とも決まりた。

（経営部部長デスク・浜浦徹）

（経営部部長デスク・浜浦徹）

（経営部部長デスク・浜浦徹）

## 丸新志鷹建設

# ネパールで工事50億円

## 地域交流 実を結ぶ

丸新志鷹建設がカルナリ川流域で建設している取水口＝ネパール  
昨年1月には、同国最大の河川・カルナリ川で初めて行われるかんがい事業の取水口

県内6店で販売する「富山シロエビらーめん」



## 「日本一」の味 どうぞ

富山麺遊会 シロエビらーめん販売

込んだ香り豊かな一品。トッピングは、ところ昆布と昆布巻きがまぼこを使用している。先月末から今月上旬にかけて開かれた東京ラーメンショーでは、出場した40店で最も多い1万4645杯を売り上げた。

「日本一」のラーメンを県内でも味わつてもらおうと、期間限定で販売する。1杯800円。期間中は

抽選で20人にオリジナルシャツを贈る。

◇参加店＝麺家いろは（射水本店、掛尾、C.C.C.、砺波店、水見ラーメン（水見本店、宇奈月店）まるかや移動型店舗、ラーメン専門店めん家、エーストリーム、アジアンカフェSamasa

## アマエビ

富山駅周辺 活性化研究会

JR富山駅周辺の商業者らによる富山麺遊会（栗原清会長）は23日から、「東京ラーメンショーアー2012」で売り上げ数1位となった「富山シロエビらーめん」を同会の6店で販売する。来年1月31日まで。

シロエビらーめんは、豚骨スープにペースト状にしたシロエビを混ぜ

トマソンズでの上水道整備プロジェクトの一環となる道路工事を受けた。

昨年1月には、同国最大の河川・カルナリ川で初めて行

ン王国での受注にも波及。昨年、日本企業として初めて同国から約15億円で国道など3工区（総延長約80キロ）を受注した。

今回、10月にカルナリ川か

んがい工事の幹線水路工事（約5・6キロ）を中国やイン

ドの建設会社も参加する中で約30億円で落札した。また11

月には約8億円の同水路下流

の支川水路工事を受注するこ

とも決まりた。

（経営部部長デスク・浜浦徹）

（絏営部部長デスク・浜浦徹）

（絏営部部長デスク・浜浦徹）